

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2022年11月14日

合同会社DMM.com

DMM英会話で一番人気のオリジナル教材「Daily News」が書籍化！ 「英語ニュースを読める！語れる！技術」が11月21日（月）より発売

合同会社DMM.com（本社：東京都港区、会長兼CEO 亀山敬司、<https://dmm-corp.com/> / 以下DMM）で展開中の「DMM英会話」（<https://eikaiwa.dmm.com/>）は、オリジナル教材「Daily News（デイリーニュース）」から人気記事を厳選し、英語ニュースの読み方をはじめ会話や議論の方法までが学べる書籍「英語ニュースを読める！語れる！技術～DMM英会話 Daily Newsで身につける～」を株式会社アルク（以下、アルク）とともに制作し、2022年11月21日（月）より全国の書店およびオンライン書店にて発売します。



DMM英会話では、ブランドメッセージである「世界中とおしゃべりしよう」をユーザの皆さまと実現するために、今回書籍化するDaily Newsをはじめ、ビジネス、トラベル、キッ

ズ、試験対策まで、さまざまな学習目的や英語レベルに合わせた多様な教材を1万種類以上ラインアップしています。そのうちのオリジナル教材を開発しているのが、アメリカ、イギリスやニュージーランド出身の英語ネイティブのメンバーと、第二言語として英語を学んで英語教育のプロフェッショナルとなった日本やセルビア出身のメンバーからなる教材開発チームです。教材開発チームには、ESL教育や言語学習のスペシャリスト、国際的な大手メディアで執筆経験があるプロのライターや編集者、ジャーナリストなどが在籍。日本のみならず世界中の英語学習者が活用できるグローバルでクオリティの高い英語教材が開発されています。オリジナル教材の中でも、日々世界で起こっているニュースが随時教材化されている「Daily News」は特に人気があり、世の中で話題となっている幅広いジャンルのトピックについて、リアルタイムで講師と議論・意見交換をすることができます。

そしてこの度、DMM英会話およびDMM英会話の教材開発チームと、語学教育総合カンパニーとして知られるアルクとのコラボレーションが実現。「Daily News」を元に企画された書籍「英語ニュースを読める！語れる！技術 ～ DMM英会話 Daily Newsで身につける～」を、2022年11月21日（月）より全国の書店およびオンライン書店にて発売します。

本書では、DMM英会話で最も人気の教材「Daily News」の中から、多くのユーザーの皆さまがレッスンで利用した人気記事25本をピックアップ。リーディングスピードを意識して英文を読み、内容を把握するコツと、話題が広がり会話が続く話し方を学ぶことができます。収録記事は、DMM英会話の教材開発チームが「Science & Technology」「Culture & Entertainment」「Economy & Business」「Health」「Language & Education」の5分野から厳選し、本書のためにクイズやスピーキングの解答例を書き下ろしています。世界中のあらゆる英語ニュースを読んで、語れるようになるための一冊です。面白くてためになる英文記事を読み、知的な英会話を楽しむためのコツを身につけましょう。

■ 商品情報

DMM英会話 Daily Newsで身につける

英語ニュースを 読める！語れる！ 技術

監修：DMM英会話

NEWS

「昨日のあのニュース読んだ？」
から会話が広がる！議論ができる！

DMM英会話の人気コンテンツDaily Newsから、
レッスンで多く利用された記事を厳選！

1 Daily Newsの
英訳記事を読む

2 テキスト
理解度チェック

3 英語で自分の
意見を言う

4 英会話の基礎知識を
実践で身につけていきます

アルク

書名：「英語ニュースを読める！語れる！技術～DMM英会話 Daily Newsで身につける～」

監修：DMM英会話

発売日：2022年11月21日（月）

定価：1,980円（税込）

販売：全国の書店、オンライン書店

販売URL（Amazon）：<https://www.amazon.co.jp/dp/4757440006>

発行：株式会社アルク

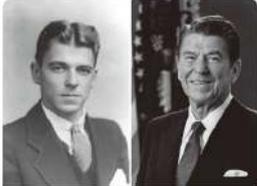
ISBN：978-4-7574-4000-5

Unit 06 Celebrities Who Went On to Become Politicians
政治家になった有名人

芸能人、スポーツ選手などが政治家に転身し、成功を収めている例がありますが、これは日本に限ったことではありません。世界的に有名な例をいくつか見てみましょう。

From America's Donald Trump to Ukraine's Volodymyr Zelenskyy, there have been many celebrities over the years who have moved away from the entertainment industry to start a career in politics.

Ronald Reagan
Ronald Reagan became the 40th president of the United States in 1981, but he was a well-known movie actor before that. His acting career began when he moved to California in 1937 and got a contract with Warner Brothers Studios.
He acted in over 50 films, including *Kings Row* and *Bedtime for Bonzo*. He was also the president of the Screen Actors Guild from 1947 to 1952, and again from 1959 to 1960.
Reagan began his career as a politician in 1967 when he became the governor of California. His two terms ended in 1975, and six years later he became US president.



060

Unit 06 Celebrities Who Went On to Become Politicians

● Reading

● Check your reading speed
あなたのリーディングスピードを計算してみましょう。

1回目：283語 ÷ 秒 × 60 = WPM
2回目：283語 ÷ 秒 × 60 = WPM
3回目：283語 ÷ 秒 × 60 = WPM

● True or false
英文の内容に関して、正しいものにはT、間違っているものにはFを記入しましょう。できるだけ英文を見ずに解答してください。

(1) Ronald Reagan became governor of California in 1981. ()
(2) Arnold Schwarzenegger became governor of California in 2003. ()
(3) Manny Pacquiao began his boxing career at just 16 years old. ()

● Comprehension quiz
英文の内容に関して、正しい選択肢を選びましょう。できるだけ英文を見ずに解答してください。

(1) When did Ronald Reagan start his acting career?
A. When his second term as governor of California ended in 1975.
B. When he joined the Screen Actors Guild in 1947.
C. When he moved to California in 1937.

(2) What made Schwarzenegger a film star?
A. The release of *The Terminator* in 1984.
B. His retirement from bodybuilding.
C. Winning the governorship of California.

(3) Is Manny Pacquiao still competing as a boxer?
A. Yes. He still competes as a boxer in the Philippines.
B. No. He announced his retirement from boxing in September 2021.
C. No. He announced his retirement from boxing when he became a senator.

064

<対象レベル>

英語中・上級レベル（英検2級、TOEIC L&R TEST 500～）

<学習の流れ>

- 1 速度を意識しながらDaily Newsの英文記事を読む
- 2 記事の内容に関する簡単なクイズに解答して理解度をチェックする
- 3 記事のトピックに関連して自分の考えや経験などを英語で自由に話す

<本書でできること>

- ・自分のリーディングスピードを把握できる。

- ・ 英文を速く、正確に読むトレーニングができる。
- ・ 英文を訳しながら読むのではなく、ざっと目を通して概要を把握できるようになる。
- ・ お題に沿って英語で自分の意見を言う練習ができる。
- ・ 一問一答で終わらず、会話が続く話し方を意識できるようになる。
- ・ 会話に役立つ英語表現を学べる

■ Daily Newsについて



DMM英会話で最も人気のオリジナル教材「Daily News（デイリーニュース）」。

無料のオンラインニュースサイトであると同時に、記事を用いてボキャブラリー、音読、質問、議論を行うことができるレッスン教材です。日々世界で起こっているニュースが随時教材化され、エンタメ、テクノロジー、ビジネス、健康など、幅広いジャンルのトピックについて、講師と議論・意見交換をすることができます。

■ アルクについて



アルクは、1969年4月の創業以来、半世紀にわたって、企業理念として「地球人ネットワークを創る」を掲げ、実践的な語学力を身につける教材の開発をすすめてきた語学教育総合カンパニーです。通信教育講座、書籍、研修、eラーニング教材、学習アプリ、各種デジタルコンテンツの提供など、語学分野における学習者向けの様々な支援を行っています。

<https://www.alc.co.jp/>

■ 「DMM英会話」 について



「DMM英会話」は、24時間365日マンツーマンレッスンが受けられるオンライン英会話サービスです。「世界中とおしゃべりしよう」をブランドメッセージとし、英語ネイティブの国をはじめアジア、ヨーロッパ、中南米など、世界120ヵ国・1万名以上の英語講師から言語だけでなく世界中の文化や慣習、多様な価値観を楽しみながら学ぶことができます。レッスンシステムは独自開発で、ビデオ通話や教材閲覧、チャットなどのレッスンに必要な機能が、Webブラウザ上の一画面で完結。複数の画面を行き来する必要がなく、快適にレッスンを体験いただけます。

2021年8月に、国内のオンライン英会話サービスでは初（※1）となる累計会員数（※2）100万人を突破。オンライン英会話サービスでの認知度No.1および、価格満足度、講師の質、レッスンプランの充実度など16項目中16項目全てでオンライン英会話サービス評価指数No.1（※3）を獲得。

<https://eikaiwa.dmm.com/>

※1 自社調べ

※2 無料登録会員も含む全ての累計会員数

※3 調査委託先：インテージ、実施日時：2020年4月、調査対象：18～59歳男女（1,085名）

■ 本件に関する報道関係各位からのお問い合わせ先

合同会社DMM.com 英会話事業部

〒106-6224 東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー24F

E-MAIL：pr@eikaiwa.dmm.com

リリース：<https://dmm-corp.com/press/>